

# 平成31年度 当初予算主要事業要求資料

# 平成31年度当初予算主要事業要求資料

〔事務事業名〕 中小企業活性化事業・創業支援事業

## 1 事業の趣旨

市内中小企業者が、今日の厳しい環境に対応・発展していくため、各種セミナー等を開催して経営者等の意識改革を行うとともに、創業や設備投資、商工団体への助成、専門家による相談事業を行います。

## 2 事業内容

### (1) 創業・起業支援事業 【拡充】

・起業家塾・創業セミナー等

### (2) 中小企業BCP(事業継続計画)策定支援事業 【新規】

・セミナー開催、専門家派遣による計画策定支援

### (3) 岡山市地域貢献企業表彰制度の創設 【新規】

・地域の発展・活性化に貢献している小規模・中小企業を表彰

## 3 要求額

(1) 歳出額 72,345 千円

### (2) 財源内訳

・一般財源 72,345 千円

(前年度当初予算額 69,500 千円)

担当課名	産業観光局商工観光部産業振興・雇用推進課
担当者名	課長 河田 雅博
電 話	内線 4520
	直通 086-803-1325

# 平成31年度当初予算主要事業要求資料

〔事務事業名〕 企業立地推進事業

## 1 事業の趣旨

中四国の結節点、自然災害の少なさ等、本市の優位性を活かして企業誘致を促進し、地域経済の活性化と雇用創出につなげます。

## 2 事業内容

### (1) 企業誘致促進事業

・製造工場等を立地する企業に対し奨励金を交付

### (2) 都市型サービス産業推進事業

・コールセンター等を立地する企業に対し補助金を交付

### (3) 企業誘致ターゲット拡充事業

・本社、本社機能、中四国支店等広域的拠点を立てる企業に対し補助金を交付  
・外資系企業を含む医療・福祉関連企業の誘致に向けたニーズ調査【拡充】

### (4) 再投資・拠点強化促進事業

・統合・集約による拠点強化及び機能強化を行う市内既存工場等に対し補助金を交付  
・生産性向上・職場環境改善に必要な設備投資を補助対象に追加【拡充】

### (5) 物流施設誘致促進事業

・物流施設を立てる企業に対し奨励金を交付

## 3 要求額

(1) 歳出額 339,543 千円

### (2) 財源内訳

・一般財源 339,543 千円

(前年度当初予算額 132,700 千円)

担当課名	産業観光局商工観光部産業政策課
担当者名	企業立地推進担当課長 小山 直人
電 話	内線 4516
	直通 086-803-1328

# 平成31年度当初予算主要事業要求資料

〔事務事業名〕 歩いて楽しいまちなかの回遊性向上と賑わいづくり

## 1 事業の趣旨

まちなかの回遊性向上や賑わいづくりに向け、県庁通りの道路空間再編や官民連携による道路空間活用の検討、旭川を中心とした賑わいの拠点づくりに取り組みます。

## 2 事業内容

### (1) 県庁通り歩いて楽しい道路空間創出

- ・道路空間の再整備(歩道の拡幅、車道の1車線化、自転車走行空間の確保等)
- ・道路空間活用のルールや組織づくりの検討
- ・賑わいづくりに携わる民間事業者等の発掘・育成

### (2) 旭川かわまちづくり

- ・賑わい創出に資する事業を継続するとともに、将来の常設化に向けた課題抽出などを行うため、コンテナを活用した民間事業者による屋外カフェを実施
- ・旭川さくらみちの桜並木の保全

## 3 要求額

(1) 歳出額 587,398 千円

### (2) 財源内訳

- ・国庫支出金 209,000 千円
- ・地方債 188,100 千円
- ・一般財源 190,298 千円

(前年度当初予算額 18,500 千円)

担当課名	都市整備局都市・交通部庭園都市推進課
担当者名	課長 兒子 憲人
電 話	内線 3681
	直通 086-803-1395

# 平成31年度当初予算主要事業要求資料

〔事務事業名〕 まちなかの魅力や賑わいをつなぐ公共交通の利便性向上  
(路面電車の乗入れ等)

## 1 事業の趣旨

まちなかの魅力向上やにぎわい創出を図ることを目的に、回遊性の向上、ひいては中心市街地の活性化に資するよう、公共交通の利便性向上を進めます。

今後の高齢社会の進展を見据えると、公共交通の充実喫緊の課題であり、その中でも路面電車の岡山駅前広場への乗入れは、市民はもとより来訪者の利便性向上や中心市街地での回遊性向上につながります。

岡山駅前広場で路面電車に直接乗入れができるようになると、高齢者や車椅子、ベビーカーの利用者などにとってもバリアフリーの観点から利便性が向上します。

## 2 事業内容

路面電車の岡山駅前広場への乗入れに係る基本設計に取り組みます。

また、誰もが使いやすい都心内の交通手段である路面電車の利用環境向上のため、既存施設の補修費用等に対する補助も行います。

(1) 路面電車の岡山駅前広場への乗入れに係る基本設計

(2) 路面電車の既存施設の補修費用等に対する補助

## 3 要求額

(1) 歳出額 166,527 千円

(2) 財源内訳

・国庫支出金 49,999 千円

・一般財源 116,528 千円

(前年度当初予算額 163,500 千円)

担当課名	都市整備局都市・交通部交通政策課
担当者名	課長 山本 孝賢
電 話	内線 3620
	直通 086-803-1376

# 平成31年度当初予算主要事業要求資料

〔事務事業名〕 市街地再開発事業の促進

## 1 事業の趣旨

近年、活発な市街地再生の動きにより、人口の都心回帰の動きもみられますが、依然として駐車場等の低・未利用地が多く分散しており、全体として土地の高度利用と都市機能の更新が進んでいません。市街地再開発事業による民間活力を後押しすることにより、高次都市機能や居住機能の充実・強化を図ります。

## 2 事業内容

市街地再開発組合等が施行する再開発事業に対して、良好な都市環境や賑わいを創出するための助言・指導と補助金による支援を行います。

対象地区:表町三丁目10番11番23番24番地区

対象地区:野田屋町一丁目2番3番地区

対象地区:駅前町一丁目2番3番4番地区 【新規】

対象地区:蕃山町1番地区 【新規】

## 3 要求額

(1)歳出額 1,733,812 千円

### (2)財源内訳

・国庫支出金 863,966 千円

・地方債 499,700 千円

・一般財源 370,146 千円

(前年度当初予算額 1,387,000 千円)

担当課名	都市整備局都市・交通部市街地整備課
担当者名	都市再開発担当課長 柳 徳見
電 話	内線 3651
	直通 086-803-1378

# 平成31年度当初予算主要事業要求資料

〔事務事業名〕 活力ある農業の振興

## 1 事業の趣旨

農業を継続できる環境づくりと競争力強化のため、担い手の確保・育成、農地の集積・集約による経営の効率化、岡山産農産物の販路開拓・拡大に向けた取り組み等を推進します。  
また、多様な農業の維持・拡大を図るため、生産基盤の確保・強化に取り組みます。

## 2 事業内容

### (1) きめ細やかな新規就農サポート体制の構築

- ・新規就農者、UIターン農業者に対し、農地、経営資金、技術等の課題を解決するための就農相談等による支援及び助成

### (2) 経営改善に取り組む意欲ある農業者への支援

- ・生産拡大に向けた設備導入や省力化機械・施設等の整備に対する助成
- ・畜産農家の収益向上に資する施設整備等に対する助成
- ・新規就農者への農地貸付者に対する助成
- ・農地中間管理機構を通じた農地集積に対する助成
- ・次世代農業支援（農業者と企業等の連携による新たな取り組みに対する助成）

### (3) 販路開拓・拡大、ブランド化に向けた支援

- ・岡山産農産物の情報発信や販売促進活動を実施
- ・生産者団体等の販売促進経費に対する助成

## 3 要求額

(1) 歳出額 1,071,740 千円

### (2) 財源内訳

- ・県支出金 1,017,834 千円
- ・その他 375 千円
- ・一般財源 53,531 千円

(前年度当初予算額 147,030 千円)

担当課名	産業観光局農林水産部農林水産課
担当者名	課長 小坂 正樹
電 話	内線 4540
	直通 086-803-1346

# 平成31年度当初予算主要事業要求資料

〔事務事業名〕 農作物被害対策事業

## 1 事業の趣旨

イノシシ等有害鳥獣の出没範囲が広がり、農作物等の被害が拡大していることから、地域ぐるみで野生鳥獣が出没しにくい環境の整備を啓発するとともに、侵入防止柵の整備助成、捕獲柵(檻)の設置助成、捕獲活動を行う駆除班の活動支援、捕獲に対する奨励金の交付を行うことで、総合的な対策を図り、野生鳥獣による農作物等の被害の軽減を目指します。

## 2 事業内容

(1) 農作物被害防止柵の設置支援事業

(2) 有害鳥獣捕獲柵設置支援事業【拡充】

・対象鳥獣種の追加、上限額拡充(一部)

(3) 有害鳥獣捕獲支援事業【拡充】

・イノシシ、シカ等の捕獲に対する助成(対象鳥獣追加)

(4) 捕獲推進対策補助金の交付【拡充】

・狩猟免許の取得に係る経費や有害鳥獣駆除の活動団体に対する助成

(5) 鳥獣被害対策実施隊による被害対策活動(啓発活動、指導助言、応援等)

(6) 被害状況の実態調査【新規】

(7) 鳥獣害対策講演会の開催ほか

## 3 要求額

(1) 歳出額 87,135 千円

(2) 財源内訳

・県支出金 25,158 千円

・一般財源 61,977 千円

(前年度当初予算額 81,900 千円)

担当課名	産業観光局農林水産部農林水産課
担当者名	課長 小坂 正樹
電 話	内線 4540
	直通 086-803-1346



# 平成31年度当初予算主要事業要求資料

〔事務事業名〕 日本遺産活用推進事業 新規

## 1 事業の趣旨

古代吉備の遺産群を舞台とした桃太郎伝説が、日本遺産に認定されたことに伴い、そのストーリー及び構成文化財を活用し、国内外に魅力を発信し、地域の活性化を図ります(倉敷市、総社市及び赤磐市と共同で実施)。

## 2 事業内容

### (1) 情報発信

- ・プロモーション映像をJR西日本管内主要駅等のビジョンで放映
- ・パンフレット等について、多言語化するとともにWEBサイトへ掲載

### (2) 普及啓発

- ・旅行商品造成のため、国内旅行者及び訪日外国人旅行者に対しモニターツアーを実施

### (3) 公開活用のための整備

- ・日本遺産のストーリーを伝える統一的な看板を設置

### (4) 人材育成

- ・ガイドの養成研修、ガイドマニュアルの作成

### (5) 造山古墳ビジターセンターの整備

- ・日本遺産のストーリー等のガイドンスを行う施設の整備(施工床面積約104㎡)

## 3 要求額

(1) 歳出額 113,321 千円

### (2) 財源内訳

- ・地方債 40,500 千円
- ・その他 22,400 千円
- ・一般財源 50,421 千円

(前年度当初予算額 ー 千円)

担当課名	観光振興課	プロモーション・MICE推進課
担当者名	課長 小川 祥子	課長 林原 瑞気
電 話	内線 4531	内線 4534
	直通 086-803-1332	直通 086-803-1333

# 平成31年度当初予算主要事業要求資料

〔事務事業名〕 中山間・周辺地域等稼ぐ力創出事業

## 1 事業の趣旨

中山間・周辺地域等において、地域の伝統産業や文化・産品などの地域資源を活かした「地域活力創出」などの、コミュニティビジネスを行う人材の育成や活動の支援を行います。

## 2 事業内容

### (1) 地域活力創出担い手育成塾

- ・地域おこしのスペシャリストによる講演
- ・コミュニティビジネスに必要な基礎知識等に関する講習
- ・専門家による個別支援

### (2) 地域活力創出事業補助金

- ・地域資源を活かした地域の活力創出に向けた事業の試行に対し補助金を交付

## 3 要求額

(1) 歳出額 11,500 千円

### (2) 財源内訳

- ・国庫支出金 5,000 千円
- ・その他 1,500 千円
- ・一般財源 5,000 千円

(前年度当初予算額 9,000 千円)

担当課名	政策局政策部事業政策課
担当者名	課長 黒瀬 英昭
電 話	内線 3590
	直通 086-803-1042

# 平成31年度当初予算主要事業要求資料

〔事務事業名〕 地域の未来づくり推進事業

## 1 事業の趣旨

合併地域などの中山間・周辺地域において、持続可能な地域づくりを目的に、コミュニティビジネスの創出など様々な地域課題の解決に取り組む地域内外のNPO法人や企業、地域住民等に対する支援を行います。

## 2 事業内容

### (1)活動計画づくりへの支援

- ・課題整理や体制づくりに関する支援
- ・専門家やアドバイザーの派遣

### (2)地域の未来づくり推進事業補助金

- ・地域活力の創出や、生活機能・サービスの維持等の活動に対し補助金を交付

## 3 要求額

(1)歳出額 187,067 千円

### (2)財源内訳

- ・その他 186,750 千円
- ・一般財源 317 千円

(前年度当初予算額 180,000 千円)

担当課名	政策局政策部事業政策課
担当者名	課長 黒瀬 英昭
電 話	内線 3590
	直通 086-803-1042

# 平成31年度当初予算主要事業要求資料

〔事務事業名〕 移住・定住の促進

## 1 事業の趣旨

全国の自治体が様々な移住・定住支援を進める中、本市の魅力を発信するため、移住・定住希望者に対してワンストップでの相談・支援が行える取組の更なる充実を図ります。

また、県や連携中枢都市圏の市町等と連携・協力し、東京での移住相談会の開催やメディアを活用した移住・定住に関連する情報発信をすることで、圏域への移住・定住を促進します。

## 2 事業内容

- ・市主催による東京、大阪での移住相談会の実施
- ・移住下見ツアーの実施
- ・「おかやまぐらし移住の窓口」の活用
- ・移住支援に関する情報発信
- ・お試し住宅の提供(民間賃貸物件)
- ・企業面接に要する交通費補助
- ・県主催の移住相談会へ出展
- ・日常的な相談対応

## 3 要求額

(1)歳出額 43,921 千円

(2)財源内訳

・国庫支出金 3,872 千円

・その他 2,100 千円

・一般財源 37,949 千円

(前年度当初予算額 44,000 千円)

担当課名	市民協働局市民協働部市民協働企画総務課
担当者名	移住定住支援担当課長 藤原 亮
電 話	内線 3288
	直通 086-803-1335

# 平成31年度当初予算主要事業要求資料

〔事務事業名〕 地域おこし協力隊事業

## 1 事業の趣旨

人口減少・少子高齢化の進行により、特に中山間・周辺地域では、地域活動を中心的に担う人材不足が懸念されていることから、「地域おこし協力隊」制度を活用し、三大都市圏をはじめとする都市地域から中山間・周辺地域等へ、地域活動を担う人材を受け入れ、地域の活性化や課題解決の取組を促進します。

## 2 事業内容

- ・現在導入されている御津・建部・牧山・千種地域の地域おこし協力隊の活動を支援
- ・中山間地域等を中心に導入地域の拡大を検討

## 3 要求額

(1)歳出額	49,450 千円
(2)財源内訳	
・一般財源	49,450 千円
(前年度当初予算額)	40,000 千円)

担当課名	政策局政策部事業政策課	北区役所総務・地域振興課
担当者名	課長 黒瀬 英昭	課長 河本 文一
電 話	内線 3590	内線 4190
	直通 086-803-1042	直通 086-803-1655
担当課名	東区役所総務・地域振興課	
担当者名	課長 浅沼 弓子	
電 話	内線 72-211	
	直通 086-944-5006	

# 平成31年度当初予算主要事業要求資料

〔事務事業名〕 岡山西部総合公園(仮称)整備事業

## 1 事業の趣旨

岡山操車場跡地の「総合公園区域」について、市民が憩い、楽しむ、緑あふれる総合公園として、また、災害時には防災拠点となる防災公園として整備を行います。

## 2 事業内容

(1)期間 平成26年度～平成34年度

(2)事業経緯

- ・平成26年度 公園実施設計及び管理棟基本設計、用地取得
- ・平成27年度 管理棟実施設計、ASPO等解体、用地取得
- ・平成28年度 多目的広場整備、屋外便所整備、用地取得
- ・平成29年度 多目的広場周辺整備、用地取得
- ・平成30年度 エントランス及びイベント広場整備、用地取得

(3)平成31年度事業内容

- ・立体駐車場及び集中備蓄倉庫建設、公園整備、用地取得

## 3 要求額

(1)歳出額 1,631,219 千円

(2)財源内訳

- ・国庫支出金 750,000 千円
- ・地方債 731,200 千円
- ・一般財源 150,019 千円

(前年度当初予算額 1,490,000 千円)

担当課名	都市整備局都市・交通部庭園都市推進課
担当者名	課長 兒子 憲人
電 話	内線 3681
	直通 086-803-1395

# 平成31年度当初予算主要事業要求資料

〔事務事業名〕 地域公共交通網形成計画策定事業

## 1 事業の趣旨

現在の岡山市は、人口増加と自動車利用を前提とした低密度で分散した都市構造となっているため、中心市街地の活力が低下しており、また、郊外部では路線バスの減便や廃止など公共交通の衰退により日常生活に必要な移動手段が失われつつあります。

こうした中、総合交通計画で定めた目標を実現するため、より具体的な施策や、そのスケジュールなどを示す「地域公共交通網形成計画」を策定します。

## 2 事業内容

- ・交通事業者等で構成する法定協議会の開催
- ・地域公共交通網形成計画の検討・策定

## 3 要求額

(1)歳出額	15,000 千円
(2)財源内訳	
・一般財源	15,000 千円
(前年度当初予算額	3,000 千円)

担当課名	都市整備局都市・交通部交通政策課
担当者名	課長 山本 孝賢
電 話	内線 3620
	直通 086-803-1376

# 平成31年度当初予算主要事業要求資料

〔事務事業名〕 鉄道の利用環境改善(桃太郎線LRT化)

**新規**

## 1 事業の趣旨

鉄道のLRT化、新駅設置、駅前広場整備などにより、鉄道の利用環境を向上させることで、自家用車から鉄道への転換を促し、過度なクルマ依存社会から、人や公共交通中心の社会への移行を目指します。

岡山市と総社市をつなぐ桃太郎線について、上記とともに周辺を含む沿線地域の活性化や観光振興を図ることを目的に、LRT化の検討を進めます。

## 2 事業内容

桃太郎線LRT化については、平成26年度から岡山市、総社市、JR西日本の三者が連携して本格的な検討を進めており、平成30年4月には、役割分担や費用負担の考え方について、三者で合意しました。

平成30年度からは、地域住民の方々をはじめ、広く市民のご意見を伺いながら基本計画の取りまとめを進めており、平成31年度は、整備計画(併用軌道区間等)の作成に加え、市民に桃太郎線LRT化をPRするための動画を作成し、その内容や必要性について周知していくこととしています。

- ・桃太郎線LRT化整備計画(併用軌道区間等)の作成
- ・桃太郎線LRT化PR用動画の作成

## 3 要求額

(1)歳出額	63,000 千円
(2)財源内訳	
・国庫支出金	16,000 千円
・その他	5,000 千円
・一般財源	42,000 千円

(前年度当初予算額) ー 千円)

担当課名	都市整備局都市・交通部交通政策課
担当者名	課長 山本 孝賢
電 話	内線 3620
	直通 086-803-1376



# 平成31年度当初予算主要事業要求資料

〔事務事業名〕 路面電車のネットワーク化検討

## 1 事業の趣旨

路面電車の岡山駅前広場への乗入れと併せ、公共交通の利便性向上、中心市街地の回遊性の向上を図るため、路面電車のネットワークのあり方を検討します。

## 2 事業内容

- ・路面電車のネットワーク化の検討
- ・ネットワーク化後の需要予測
- ・基本計画素案の作成

## 3 要求額

(1)歳出額	10,000 千円
(2)財源内訳	
・一般財源	10,000 千円
(前年度当初予算額)	10,000 千円)

担当課名	都市整備局都市・交通部交通政策課
担当者名	課長 山本 孝賢
電 話	内線 3620
	直通 086-803-1376

# 平成31年度当初予算主要事業要求資料

〔事務事業名〕 新たな生活交通の確保

## 1 事業の趣旨

人口減少や高齢化が進行する中、公共交通が廃止されるなど公共交通不便地域が拡大しており、高齢者等の日常生活を支える移動手段の確保が大きな課題となっています。

このことから、鉄道やバスが利用しづらい地域を対象に、地域住民の日常生活に必要な新たな交通手段を確保する取組を支援します。

## 2 事業内容

地域住民主体で地域ごとの特性に応じた生活交通の運行を計画し、試験運行を実施する中で実際のニーズを把握し、運行改善を行いながら、本格運行を目指しています。

(1) 本格運行 灘崎地域迫川地区

(2) 試験運行 瀬戸地域千種地区、津高地域馬屋上・野谷地区、牧石学区牧山地区

(3) 運行計画検討 上道地域角山地区 他

## 3 要求額

(1) 歳出額 11,172 千円

(2) 財源内訳

・その他 2,000 千円

・一般財源 9,172 千円

(前年度当初予算額 8,000 千円)

担当課名	都市整備局都市・交通部交通政策課
担当者名	課長 山本 孝賢
電 話	内線 3620
	直通 086-803-1376

# 平成31年度当初予算主要事業要求資料

〔事務事業名〕 自転車先進都市の推進

## 1 事業の趣旨

誰もが自転車を“安全”で“便利”に“楽しく”使うことができる都市『自転車先進都市おかやま』の実現を目指し、平成24年8月に策定した「自転車先進都市おかやま実行戦略」に基づき、各種施策を推進していきます。

## 2 事業内容

### (1) 自転車走行空間整備事業

中心部の道路において、路線の状況に応じた自転車走行空間の整備、路面の段差解消等を行います。

### (2) 自転車駐車場整備事業

用地確保が困難な中心市街地における駐輪場整備促進策として、駐輪場を整備する事業者に対し建設費の一部を補助し、民間駐輪場整備の後押しを行います。

### (3) コミュニティサイクル事業

自転車やポートの必要な修繕等を行い、現在のサービス水準を維持するとともに、継続運用を行います。

### (4) 自転車ルール・マナー関係事業

放置自転車防止啓発指導や、自転車の交通ルール・マナー向上に向けたイベントや街頭啓発活動を継続して実施します。

### (5) サイクリングロード事業

吉備路自転車道の利用促進のため、サイクリングマップを更新します。

## 3 要求額

(1) 歳出額 346,864 千円

### (2) 財源内訳

・国庫支出金 44,500 千円  
・地方債 40,000 千円  
・一般財源 262,364 千円

(前年度当初予算額 357,100 千円)

担当課名	交通政策課	道路港湾管理課	生活安全課
担当者名	課長 山本 孝賢	課長 大林 弘明	課長 力竹 孝典
電 話	内線 3626	内線 3660	内線 3240
	直通 803-1375	直通 803-1415	直通 803-1277

# 平成31年度当初予算主要事業要求資料

〔事務事業名〕 道路ネットワークの充実・強化

## 1 事業の趣旨

中心市街地への流出入交通を適切に分散・誘導し、渋滞解消、交通混雑の緩和に資する外環状道路・中環状道路の整備や、企業立地・物流などの経済活動、観光・コンベンションなどの広域交流を促進する環境を整えるため、高速道路等へのアクセス強化に引き続き重点的に取り組めます。

## 2 事業内容

### (1) 中環状道路の整備

都市計画道路米倉津島線の平成32年度の事業化に向け、都市計画法に基づく手続きを行います。

### (2) 広域交通網の整備

山陽自動車道吉備スマートインターチェンジの大型車対応、24時間化の事業化に向けた手続きを行うとともに、調査・設計等を行います。

## 3 要求額

(1) 歳出額 4,329,250 千円

### (2) 財源内訳

・国庫支出金 2,248,800 千円

・地方債 1,830,100 千円

・一般財源 250,350 千円

(前年度当初予算額 4,010,000 千円)

担当課名	都市整備局道路部道路計画課
担当者名	課長 荒木 昭彦
電 話	内線 3640
	直通 086-803-1696

# 平成31年度当初予算主要事業要求資料

〔事務事業名〕 斎場整備事業

## 1 事業の趣旨

将来の火葬需要への対応や災害時等のリスク分散の観点などから、北区富吉での岡山北斎場整備に引き続き取り組みます。また、再整備後の旧東山斎場火葬棟の解体を行い、駐車場整備を行います。

## 2 事業内容

### (1) 岡山北斎場整備事業

岡山北斎場整備事業は、平成34年度の稼働に向けて整備を進めます。

### (2) 東山斎場再整備事業

東山斎場再整備事業は、平成31年2月の新火葬棟の供用開始に伴い、旧火葬棟を解体撤去し、跡地に斎場利用者の駐車場整備を進めます。

## 3 要求額

(1) 歳出額 614,240 千円

### (2) 財源内訳

・地方債 440,000 千円

・一般財源 174,240 千円

(前年度当初予算額 2,077,800 千円)

担当課名	市民生活局市民生活部生活安全課
担当者名	斎場整備担当課長 梶家 薫
電 話	内線 3231
	直通 086-803-1467

# 平成31年度当初予算主要事業要求資料

〔事務事業名〕 岡山芸術交流2019 (Okayama Art Summit 2019)

## 1 事業の趣旨

岡山城・後楽園を中心とした歴史文化ゾーンにおける民間との協働による新たな魅力づくり、岡山市の新たな都市ブランドの構築及び若年層のまちづくり参加の促進等を目的に、世界からも注目を集める現代アート(コンテンポラリーアート)展として「岡山芸術交流2019」を開催します。

## 2 事業内容

### (1)実施内容

○現代アート展の開催

「歩いて楽しむ」・「資源を活かす」・「世界を見る」・「人を育む」をコンセプトに、岡山城・後楽園周辺エリアの様々な歴史文化施設を会場として、世界的な現代アーティストの作品を展示

○関連事業の実施

鑑賞者の理解や参加を促すためのプログラム実施、より多くの子どもが芸術作品に触れる機会を増やすための教育機関との連携、国内外からの誘客を目指した情報発信などを実施

(2)開催日程 平成31年9月27日(金)～11月24日(日)

(3)開催場所 岡山城・天神山文化プラザ・旧内山下小学校など

(4)主 催 岡山芸術交流実行委員会

## 3 要求額

(1)歳出額 180,000 千円

### (2)財源内訳

・国庫支出金 70,000 千円

・その他 10,000 千円

・一般財源 100,000 千円

(前年度当初予算額 25,000 千円)

担当課名	市民生活局スポーツ文化部文化振興課
担当者名	課長 佐藤 隆司
電 話	内線 3740
	直通 086-803-1054

# 平成31年度当初予算主要事業要求資料

〔事務事業名〕 岡山城の魅力アップ

## 1 事業の趣旨

再建50周年を迎えた岡山城天守閣等について、平成30年度に行った展示構想の策定やバリアフリー化の検討結果を踏まえ、今後改修に向け検討を進めるとともに、岡山城本丸と天守閣を一体的に管理し、城としての魅力を高めていきます。また、岡山後樂園等周辺施設との連携をさらに強化していきます。

## 2 事業内容

### (1) 岡山城の新たな活用による魅力アップ事業

- ・耐震補強に伴う内装改修も含む基本設計の実施
- ・不明門の利活用

### (2) 岡山城本丸と天守閣一体管理

- ・烏城公園(岡山城本丸)と天守閣を一体的に管理運営

### (3) 岡山後樂園・岡山城等連携

- ・岡山後樂園と連携した事業や情報発信等を展開

## 3 要求額

(1) 歳出額 108,926 千円

### (2) 財源内訳

- ・一般財源 108,926 千円

(前年度当初予算額 81,400 千円)

担当課名	産業観光局商工観光部観光振興課
担当者名	課長 小川 祥子
電 話	内線 4531
	直通 086-803-1332

# 平成31年度当初予算主要事業要求資料

〔事務事業名〕 「岡山歴史のまちしるべ」の設置事業

## 1 事業の趣旨

歴史・文化資産の由来等を明らかにすることで、市民、来訪者が歴史・文化に親しみ、楽しむ環境づくりを進めるとともに、各地域に埋もれている歴史・文化資産に光を当て、地域の魅力として未来に向けて継承、発展させます。

## 2 事業内容

### (1) 地域の団体からの提案による「岡山歴史のまちしるべ」の設置

地域に点在する歴史文化資源を、地域からの提案により市で設置し、新たな歴史資源の掘り起しや歴史看板を活用した取り組みにつなげていきます。

### (2) 総合案内板及びまちの成り立ちに関連する資源説明看板の設置

庭瀬、撫川、妹尾地区

### (3) 「岡山歴史のまちしるべ」の翻訳【拡充】

既に設置されている「岡山歴史のまちしるべ」を、外国人観光客等へも利用してもらうため、盤面に掲載されている文章の翻訳(英語、中国語、ハングル)を実施します。

## 3 要求額

(1) 歳出額 18,900 千円

### (2) 財源内訳

・一般財源 18,900 千円

(前年度当初予算額 17,500 千円)

担当課名	事業政策課	観光振興課
担当者名	課長 黒瀬 英昭	課長 小川 祥子
電 話	内線 3590	内線 4531
	直通 086-803-1042	直通 086-803-1332



# 平成31年度当初予算主要事業要求資料

〔事務事業名〕 岡山芸術創造劇場(仮称)の整備

## 1 事業の趣旨

岡山市民会館及び岡山市民文化ホールは、築後数十年が経過し、建物設備の老朽化、バリアフリー化未対応、耐震化の未実施などの課題を抱えています。両施設とも、市民にとって必要不可欠な施設であることから、現在、将来にわたって市民のニーズに応えることのできる「岡山芸術創造劇場(仮称)」の整備を進めています。

## 2 事業内容

- ・再開発事業により整備を進めている新劇場の保留床の取得
- ・新劇場の開設に向けて管理方法やプレ事業の実施などを検討

## 3 要求額

(1)歳出額 2,090,881 千円

(2)財源内訳

・地方債 1,847,000 千円

・一般財源 243,881 千円

(前年度当初予算額 16,000 千円)

担当課名	市民生活局スポーツ文化部文化振興課
担当者名	課長 佐藤 隆司
電 話	内線 3740
	直通 086-803-1054

# 平成31年度当初予算主要事業要求資料

〔事務事業名〕 トップチーム支援事業

## 1 事業の趣旨

岡山市を拠点として活動するトップチーム(フェジアーノ岡山、岡山シーガルズ)は、市民の誇りとなり、また、その活躍が市の活力となることに鑑み、その存在がより幅広く市民に浸透していくよう、トップチームへの支援を実施します。

## 2 事業内容

- (1)ホームゲームのうち、年に1ゲームを「岡山市民デー(岡山市サンクスマッチ)」とし、各種イベントを実施します。
- (2)「市民デー」開催にあたり、岡山市への転入者を対象とした特別招待枠を設定し、招待することで、岡山市への愛着心を育み、ファン層を拡大します。
- (3)トップチームの選手が、市内の小学生と一緒に給食を食べて体を動かす事業を実施し、「食べること」「動くこと」の大切さを啓発します。
- (4)日本三名園のある地元自治体をホームタウンとするチームの対戦ゲームにおいて、「アラウンド・ザ・日本三名園」と銘打ち、三都市が連携して各種PRを実施します。
- (5)岡山シーガルズが、ホームゲーム開催時、選手のユニフォームに「岡山市」のロゴを入れて出場します。

## 3 要求額

(1)歳出額 7,105 千円

(2)財源内訳

・一般財源 7,105 千円

(前年度当初予算額 9,000 千円)

担当課名	市民生活局スポーツ文化部スポーツ振興課
担当者名	課長 船守 秀樹
電 話	内線 4740
	直通 086-803-1614

# 平成31年度当初予算主要事業要求資料

〔事務事業名〕 東京オリンピック・パラリンピック等の推進

## 1 事業の趣旨

2020年東京オリンピック・パラリンピック開催に伴い、全国各地で事前に行われるキャンプ等を誘致することにより、岡山市のスポーツ振興、シティプロモーション、交流人口の拡大を目指します。

また、ブルガリア共和国をホストタウン相手国として、交流計画に基づく事業を展開し、スポーツの振興、文化教育の向上及び共生社会の実現を図ります。

## 2 事業内容

### (1) キャンプ誘致活動の推進

岡山県と連携した補助制度を活用し、2020年東京オリンピック・パラリンピックの事前キャンプの誘致活動を進めます。ホストタウン相手国であるブルガリア共和国については、一層のキャンプ誘致が行えるよう、補助制度を拡充します。

主な内容: ナショナルチーム等キャンプ誘致推進事業補助金

オリンピック・パラリンピック競技のナショナルチーム等が行うキャンプ(市内施設・宿泊施設利用)に対し、国内交通費・宿泊費等を補助

### (2) ホストタウン事業の展開

2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けて、ブルガリア共和国を相手国としてホストタウン計画に基づく交流事業を展開し、スポーツの振興、文化教育の向上及び共生社会の実現を図ります。

また、ブルガリア共和国にゆかりのある人や日本人オリンピック・パラリンピアン等を招聘します。

## 3 要求額

(1) 歳出額 29,020 千円

### (2) 財源内訳

・一般財源 29,020 千円

(前年度当初予算額 19,900 千円)

担当課名	市民生活局スポーツ文化部スポーツ振興課
担当者名	課長 舩守 秀樹
電 話	内線 4740
	直通 086-803-1614

# 平成31年度当初予算主要事業要求資料

〔事務事業名〕 子育て環境の施設整備推進事業

## 1 事業の趣旨

幼稚園と保育所を一体化し、良質な就学前教育・保育を等しく提供できる子育て環境の確保を図ります。また、私立保育所等の新設整備等を実施する事業者に対し、施設整備の補助金を交付します。

## 2 事業内容

### (1) 最適化に向けた施設整備・幼保一体化の推進

- ・平成31年度認定こども園整備対象園  
鹿田認定こども園(仮称) 他7園
- ・市立施設の民営化に伴う施設整備に対する補助対象園  
高島こども園(仮称)

### (2) 私立保育所の施設整備補助

- ・整備施設数 私立保育所 (新設)2ヶ所、(老朽改修)4ヶ所
- ・保育定員増数 285人分

## 3 要求額

(1) 歳出額 3,961,218 千円

### (2) 財源内訳

- ・国庫支出金 1,162,971 千円
- ・地方債 2,245,600 千円
- ・その他 2,330 千円
- ・一般財源 550,317 千円

(前年度当初予算額 3,713,800 千円)

担当課名	岡山っ子育成局保育・幼児教育部こども園推進課
担当者名	課長 田中 哲也
電 話	内線 4730
	直通 086-803-1430

# 平成31年度当初予算主要事業要求資料

〔事務事業名〕 保育士確保対策

## 1 事業の趣旨

待機児童解消に向け、保育士の確保が喫緊の課題であるため、保育士確保に重点を置いた施策に取り組みます。

## 2 事業内容

### ○保育支援者配置助成事業

私立保育園・認定こども園において、給食や寝具の準備・片付けなどを行う「保育支援者」の配置(月額9万円を上限)に対して補助する。

### ○保育士・保育所支援センター設置

保育士資格を持ちながら保育所等で働いていない「潜在保育士」を掘り起こす就労相談のため、本庁舎9階に保育士・保育所支援センターを設置し、職員2名を常時配置

その他の保育士確保策については、事項要求

## 3 要求額

(1)歳出額	66,334 千円
(2)財源内訳	
・国庫支出金	33,167 千円
・県支出金	16,200 千円
・一般財源	16,967 千円

※その他の保育士確保策については事項要求につき、要求額には含まない。

(前年度当初予算額) 33,600 千円)

担当課名	岡山っ子育成局保育・幼児教育部保育・幼児教育課
担当者名	課長 小林 芳由
電 話	内線 4720
	直通 086-803-1228

# 平成31年度当初予算主要事業要求資料

〔事務事業名〕 放課後児童健全育成事業

## 1 事業の趣旨

保護者が労働等により昼間家庭にいない、小学校に就学している児童に対し、授業の終了後や長期休暇中等に適切な遊び及び生活の場を与えて、その健全な育成を図ります。

## 2 事業内容

- (1) 児童クラブの円滑な運営とともに、必要な施設の整備を推進
- (2) 開所時間・開所日数の延長、長期休暇中の受け入れ、障害児の受け入れを推進
- (3) 安定的な人材確保のため、支援員の配置や賃金改善に要する費用を補助
- (4) 希望するすべての児童を受け入れるための施設の量の確保
- (5) 安定的な運営・サービス内容の較差解決のための新たな運営体制の準備 【新規】
- (6) 統一ルールを導入した児童クラブの運営 【新規】

## 3 要求額

(1) 歳出額 2,073,585 千円

### (2) 財源内訳

- ・国庫支出金 743,600 千円
- ・県支出金 555,441 千円
- ・地方債 129,700 千円
- ・その他 600 千円
- ・一般財源 644,244 千円

(前年度当初予算額 2,049,500 千円)

担当課名	岡山っ子育成局子育て支援部地域子育て支援課
担当者名	課長 村松 弥生
電 話	内線 4761
	直通 086-803-1589

# 平成31年度当初予算主要事業要求資料

〔事務事業名〕 子どもの成長を支える環境づくり

## 1 事業の趣旨

子どもの将来がその生まれ育った環境に左右されることのないよう、また、困難が世代を超えて連鎖することのないよう、必要な環境整備を図ります。

## 2 事業内容

### (1) 子どもの貧困対策推進事業

- ・学習支援、関係機関の連携のための研修、子どもの居場所づくり

### (2) 社会的養育の環境整備

- ・社会的養育推進計画策定事業

児童養護施設や里親などの社会的養育のあり方に関する計画の策定

- ・里親委託等家庭養護の推進

里親制度の普及啓発・里親開拓・里親の養育技術の向上

- ・社会的養護拡充事業

児童養護施設等の人材確保や職員の資質向上のための補助

- ・善隣館防犯対策等改修事業

児童の安全確保のため善隣館を改修

### (3) オレンジリボンフォーラム開催事業

- ・児童虐待防止についてのフォーラム

## 3 要求額

(1) 歳出額 84,840 千円

### (2) 財源内訳

- ・国庫支出金 19,708 千円
- ・地方債 37,100 千円
- ・一般財源 28,032 千円

(前年度当初予算額 26,594 千円)

担当課名	こども福祉課	こども総合相談所
担当者名	課長 大谷 哲子	所長 山本 忠司
電 話	内線 4781	内線 5592
	直通 086-803-1221	直通 086-803-2525

# 平成31年度当初予算主要事業要求資料

〔事務事業名〕 女性が輝くまちづくり事業

## 1 事業の趣旨

女性の力が社会の中で最大限に発揮できる環境づくりを進めるため、性別に関わらず市民一人ひとりの個性が社会のあらゆる場面でいかされる男女共同参画社会の実現に向けた取組等に加え、女性の活躍を応援する取組を進めます。

## 2 事業内容

- (1) 女性活躍推進「見える化」事業
  - ・企業向けシンポジウムの開催及び女性活躍「見える化」ブースの設置
  - ・シンポジウム内容の新聞掲載
  - ・認証企業ロゴマーク作成と制度等の普及啓発
- (2) 市内企業で働く女性活躍プログラム
  - ・管理的立場で活躍することへの意識付けとスキルを学ぶ講座
- (3) 働く女性のためのライフプランセミナー開催事業
  - ・退職要因となるライフイベントを控えた女性に対して、自身のライフプラン構築支援と管理職を目指して働くメリットを学ぶ講座
- (4) 女性の再就職支援事業
  - ・働きたい女性の再就職促進のための支援講座及びインターンシップの開催
- (5) 男性管理職セミナー開催事業
  - ・男性管理職等を対象とした企業におけるワーク・ライフ・バランスや女性活躍の意義や効果を学ぶ講座
- (6) 大学生のためのキャリア形成応援事業
  - ・大学生を対象としたワーク・ライフ・バランスに対する意識形成を支援するための出前講座

## 3 要求額

- |            |            |
|------------|------------|
| (1) 歳出額    | 14,760 千円  |
| (2) 財源内訳   |            |
| ・一般財源      | 14,760 千円  |
| (前年度当初予算額) | 16,000 千円) |

担当課名	市民協働局市民協働部女性が輝くまちづくり推進課
担当者名	課長 逢澤 正男
電 話	内線 3735
	直通 086-803-1115



# 平成31年度当初予算主要事業要求資料

〔事務事業名〕 学生イノベーションチャレンジ推進プロジェクト

## 1 事業の趣旨

大学生の比率が高い岡山市の強みをいかして、大学生が、若者ならではの柔軟な発想を活用し、地域や企業等との協働を通じて地域課題の解決を図る取り組みを支援します。

また、新たな組織を設立し、活動を支援していきます。各支援を通じて学生への魅力を高め、学生に選ばれるまちを目指します。

## 2 事業内容

### (1) 学生イノベーションチャレンジ推進コンソーシアムの設立 【新規】

- ・市、大学、経済団体、学生代表等で構成

### (2) 学生イノベーションチャレンジ補助金の創設

#### ① 学生ジョイントグループ部門【新規】

- ・スモールビジネス、ソーシャルビジネスへのチャレンジ活動に係る費用を助成

#### ② 学生ソログループ部門【拡充】

- ・地域課題の解決に向けて地域団体等と協働して行う活動に係る費用を助成

## 3 要求額

(1) 歳出額 7,238 千円

### (2) 財源内訳

- ・国庫支出金 3,619 千円
- ・一般財源 3,619 千円

(前年度当初予算額 3,600 千円)

担当課名	政策局政策部政策企画課
担当者名	地方創生・政策調整担当課長 折口 範昭
電 話	内線 3584
	直通 086-803-1043

# 平成31年度当初予算主要事業要求資料

〔事務事業名〕 産後母子支援事業

**新規**

## 1 事業の趣旨

産後うつや新生児への虐待予防を図る観点から、産後も安心して子育てができるよう、出産後間もない時期の産婦に対する支援を強化します。

## 2 事業内容

### (1)産婦健康診査事業

産婦に対する健康診査を公費負担し、母体の回復や精神状態を把握するとともに、適切な支援につなげます。

### (2)産後ケア事業

産後に家族等から十分な支援が受けられない母子を対象に、産科医療機関等において心身のケアや育児のサポート等を提供します。

### (3)助産師等による産婦訪問

育児不安を抱える産婦に対して、専門職が訪問し、心身のケアを行います。

## 3 要求額

(1)歳出額 48,966 千円

### (2)財源内訳

・国庫支出金 22,349 千円

・一般財源 26,617 千円

(前年度当初予算額 ー 千円)

担当課名	保健福祉局保健福祉部保健管理課
担当者名	課長 花房 明彦
電 話	内線 5750
	直通 086-803-1251

# 平成31年度当初予算主要事業要求資料

〔事務事業名〕 学力向上・魅力ある授業づくり推進事業

## 1 事業の趣旨

学力調査等の結果を効果的に活用するなど、子どもたちの主体的で深い学びの実現に向けて、よりよい授業づくりを進めるとともに、教育環境の整備を行うことで確かな学力の育成を目指します。

## 2 事業内容

### (1) 学力向上推進プロジェクト

#### ・岡山市学力アセス

学力アセスの結果分析をもとに、教員の授業改善や児童生徒の学習改善を図ります。

#### ・学力・学習状況調査の活用

結果分析をもとに、よりよい授業づくりを推進し、家庭学習の取組の充実を図ります。

#### ・家庭学習の支援

中学校に加え小学校に教育支援(自主学習)ソフトを導入し、補充学習支援を行います。

### (2) 新学習指導要領実施に伴うICTを活用した教育の推進

普通教室等においてICTを活用した各教科の授業を実施するとともに、ICT活用研究校における授業研究を推進します。

### (3) 英語教育推進事業

小学校の外国語活動や中学校の英語の授業に外国語指導助手を派遣します。

### (4) 特色ある学校教育活動推進事業

地域協働学校(コミュニティスクール)の設置を推進します。

## 3 要求額

(1) 歳出額 286,000 千円

### (2) 財源内訳

・国庫支出金 1,745 千円

・一般財源 284,255 千円

(前年度当初予算額 208,300 千円)

担当課名	教育委員会事務局学校教育部指導課
担当者名	課長 松岡 和俊
電 話	内線 3840
	直通 086-803-1590

# 平成31年度当初予算主要事業要求資料

〔事務事業名〕 問題行動等の防止及び解決に向けた総合支援事業

## 1 事業の趣旨

子どもたちが安心して学校生活を送ることができるように、支援を必要とする児童生徒やその保護者に対して、相談や援助を行います。

## 2 事業内容

### (1) 共に成長しあう学級集団づくり推進事業

学校生活への適応感を質問紙を用いて把握し、学級づくりに活用します。

### (2) 特別支援教育支援員配置事業

障害のある児童生徒のために、学習・移動支援などで学校生活をサポートします。

### (3) 不登校児童生徒支援員配置事業

不登校の未然防止を図るため、通学支援や別室登校の児童生徒の支援を行います。

### (4) スクールカウンセラー配置事業

いじめ、暴力行為、不登校などの課題に対して児童生徒や保護者が相談しやすい体制を充実します。

## 3 要求額

(1) 歳出額 428,794 千円

### (2) 財源内訳

・国庫支出金 39,871 千円

・一般財源 388,923 千円

(前年度当初予算額 441,800 千円)

担当課名	教育委員会事務局学校教育部指導課
担当者名	教育支援担当課長 服部 道明
電 話	内線 3840
	直通 086-803-1592

# 平成31年度当初予算主要事業要求資料

〔事務事業名〕 教職員の働き方改革事業

## 1 事業の趣旨

教職員の事務を補助する学校業務アシスト職員、部活動指導員の配置により教職員の事務負担を軽減させ、教育環境の向上を図ります。

## 2 事業内容

### (1) 学校業務アシスト事業

アシスト職員を学校規模に応じ配置し、教職員の支援体制を充実します。また、副校長・教頭アシスト職員をモデル3校に配置し、学校マネジメント環境の向上を図ります。

### (2) 部活動指導員配置事業

専門的技術指導を行う部活動指導員を配置し、部活動顧問が指導に従事する時間の縮減を図ります。また、部活動指導員を配置していない顧問の学校事務を分担し、市全体の部活動顧問時間を縮減します。

#### ○部活動指導員

運動部 年間100日程度

文化部 年間40日程度

## 3 要求額

(1) 歳出額 102,434 千円

### (2) 財源内訳

・国庫支出金 32,787 千円

・一般財源 69,647 千円

(前年度当初予算額 93,800 千円)

担当課名	教育委員会事務局教職員課	教育委員会事務局保健体育課
担当者名	課長 奥橋 健介	課長 山田 裕史
電 話	内線 3830	内線 3851
	直通 086-803-1586	直通 086-803-1594

# 平成31年度当初予算主要事業要求資料

〔事務事業名〕 南部適応指導教室整備事業

新規

## 1 事業の趣旨

不登校及びその傾向のある児童生徒の学校復帰を目指して、教育相談及び様々な体験活動や学習支援等の指導を行う適応指導教室を南区に整備を行います。

## 2 事業内容

各区ごとに適応指導教室を整備し、指導員、相談員等を配置し、個に応じた指導・支援の体制を整備します。

平成30年度から中央卸売市場に暫定的に設置している南部適応指導教室を移転し、平福コミュニティハウスとの複合化により整備します。平成31年度は用地購入・実施設計を行います。

### ○適応指導教室の整備状況

- ・トラングル一宮
- ・ラポート牧山
- ・あおぞら操山
- ・すまいる瀬戸
- ・南部適応指導教室

### ○スケジュール

平成33年度 開設予定

## 3 要求額

(1)歳出額 53,290 千円

### (2)財源内訳

- ・地方債 47,900 千円
- ・一般財源 5,390 千円

(前年度当初予算額 ー 千円)

担当課名	教育委員会事務局学校教育部指導課
担当者名	教育支援担当課長 服部 道明
電 話	内線 3840
	直通 086-803-1592

# 平成31年度当初予算主要事業要求資料

〔事務事業名〕 公民館整備・耐震化事業

## 1 事業の趣旨

「岡山市有建築物の耐震化計画指針」に基づき、耐震診断の結果、耐震基準を満たしていない公民館の整備及び公民館分館の耐震化を実施します。

## 2 事業内容

### (1) 上道公民館建設事業

上道公民館を上道地域センターとの複合化により移転整備します。

○スケジュール

平成31年度 用地購入・実施設計

平成34年度 開館予定

### (2) 公民館分館耐震改修事業

耐震診断結果に基づき、木造の建物で倒壊の危険性があり緊急性を要する公民館分館10館の耐震改修工事を行います。

## 3 要求額

(1) 歳出額 295,007 千円

### (2) 財源内訳

・地方債 272,500 千円

・一般財源 22,507 千円

(前年度当初予算額 ー 千円)

担当課名	教育委員会事務局生涯学習部生涯学習課
担当者名	課長 石井 敏郎
電 話	内線 3860
	直通 086-803-1606

# 平成31年度当初予算主要事業要求資料

〔事務事業名〕 SDGs未来都市・岡山ESDプロジェクト推進事業

## 1 事業の趣旨

岡山市が「SDGs未来都市」に選定されたことを受け、市域全体におけるSDGsの理解を深め、SDGs推進のための新たな実践行動に繋げていくため、関連組織等と連携しSDGsの学びの場や機会を設けることで、SDGsの達成に向けた取組を推進します。

また、地域特性を踏まえたSDGsの達成のため、岡山ESD活動のより一層の推進を図ります。

## 2 事業内容

(1)「SDGsフェスタ ～持続可能な消費と生産～」の開催

「持続可能な消費と生産」をテーマとするSDGsイベントを開催

(2) SDGs達成に向けた国際会議(第10回教師教育国際会議)の開催

アジア地域の教育関係者による各国の取組などを学び合う国際会議を開催

(3)「SDGsフォーラム」の開催

ステークホルダーがSDGsの目標達成のための取組などを学びあうフォーラムを開催

(4) ESD推進のため、普及啓発・情報発信・活動支援などを実施

・岡山ESDプロジェクト助成金

・ESD岡山アワードの実施 など

(5) ESD世界会議から5年目を節目とした記念事業を実施

・第10回教師教育国際会議の開催(再掲)

・岡山ESDフォーラム2019の開催

・ESDブルガリア交流事業の実施

## 3 要求額

(1) 歳出額 35,074 千円

(2) 財源内訳

・県支出金 2,000 千円

・一般財源 33,074 千円

(前年度当初予算額 30,600 千円)

担当課名	市民協働局市民協働部ESD推進課
担当者名	課長 小川 卓志
電 話	内線 3761
	直通 086-803-1351



# 平成31年度当初予算主要事業要求資料

〔事務事業名〕 区まちづくり独自企画事業

## 1 事業の趣旨

区役所が主体となって身近なまちづくりや地域課題の解決に取り組むために、区長会議などで施策等を企画調整しながら、各区のまちづくりを推進します。

身近な地域課題である防災や区制10周年などをテーマに、区民の力を活かしたまちづくりを進めます。

## 2 事業内容

### (1) 北区役所

- ・地区の防災訓練
- ・地域資源掘り起し事業

### (2) 中区役所

- ・区制施行10周年「中区防災力強化事業」
- ・地域の大学と区役所の包括連携による地域づくり事業

### (3) 東区役所

- ・「地域おこし協力隊と考える地域づくり」シンポジウム開催事業

### (4) 南区役所

- ・地域防災力強化事業
- ・区制施行10周年記念南区今昔物語創作事業

## 3 要求額

(1) 歳出額 10,000 千円

### (2) 財源内訳

・一般財源 10,000 千円

(前年度当初予算額 10,000 千円)

担当課名	北区役所総務・地域振興課	中区役所総務・地域振興課
担当者名	課長 河本 文一	課長 重河 啓子
電 話	内線 4190	内線 71-212
	直通 086-803-1655	直通 086-901-1601
担当課名	東区役所総務・地域振興課	南区役所総務・地域振興課
担当者名	課長 浅沼 弓子	課長 石原 加恵
電 話	内線 72-211	内線 73-310
	直通 086-944-5006	直通 086-902-3500

# 平成31年度当初予算主要事業要求資料

〔事務事業名〕 岡山市・サンホセ市姉妹都市締結50周年記念事業

## 1 事業の趣旨

岡山市とコスタリカ共和国・サンホセ市は昭和44年(1969年)1月に姉妹都市締結をして以来、10年毎の周年時に市民訪問団の相互派遣や、教育分野を重点とした交流などを行ってきました。

平成31年に50周年の節目を迎えることから、記念事業として、サンホセ市からの訪問団の受け入れやサンホセ市を紹介するパネル展を開催し、半世紀にわたる交流の足跡を振り返るとともに、これらの事業を契機として今後の継続的な交流の促進を図ります。

## 2 事業内容

(1) サンホセ市公式訪問団の受け入れ

- ・歓迎レセプション
- ・市内視察
- ・市内高校生との文化交流など

(2) サンホセ・パネル展の開催

- ・サンホセ市のPRなど

## 3 要求額

(1) 歳出額 1,387 千円

(2) 財源内訳

・その他 1,387 千円

(前年度当初予算額 3,938 千円)

担当課名	市民協働局市民協働部国際課
担当者名	課長 竹林 靖哲
電 話	内線 3250
	直通 086-803-1112

# 平成31年度当初予算主要事業要求資料

〔事務事業名〕 健康づくりと生涯活躍推進事業

## 1 事業の趣旨

「AIを活用した市民の将来疾病リスクの見える化」、「SIB<sup>※</sup>手法を活用したヘルスケア産業による生活習慣病対策サービスの創出と市民の利用促進、生涯活躍のための就労支援」を一体的に行うことで、“健康の好循環”を促進します。

※SIB(ソーシャル・インパクト・ボンド)・・・民間事業者が、出資・融資等の資金調達により事業実施し、事前に定めた成果指標の達成状況に応じて市が事業費を支出するもの。

## 2 事業内容

(1)期間 平成30年度～平成34年度

(2)事業内容

○ AIを活用した健康見える化事業・糖尿病肥満対策事業

・AIで国保の健診データを解析し、一人ひとりに適した具体的な生活習慣改善メニューの提示と保健指導を実施

・糖尿病肥満対策事業では、肥満を伴う糖尿病患者に対し、生活改善指導プログラムを作成

○ SIBを活用した健康ポイント事業

・市民の健康づくり活動の習慣化を促進するため「運動」「栄養・食生活」「社会参加」に関するサービスを提供し、各サービスの参加に対し、インセンティブとしてポイントを付与

○ SIBを活用した生涯活躍就労支援事業

・民間就労支援機関、社会福祉協議会、NPO等を通じた高齢者等の就労等支援  
・就労先企業等・就労希望者の募集及び実施体制の整備

## 3 要求額

(1)歳出額 198,548 千円

(2)財源内訳

・国庫支出金 84,274 千円

・その他 30,000 千円

・一般財源 84,274 千円

(前年度当初予算額 10,000 千円)

担当課名	国保年金課	保健管理課	地域包括ケア推進課
担当者名	課長 小野 伸一	課長 花房 明彦	課長 岸川 和忠
電 話	内線 5970	内線 5750	内線 5980
	直通 803-1136	直通 803-1250	直通 803-1246

# 平成31年度当初予算主要事業要求資料

〔事務事業名〕 フレイル対策事業

**新規**

## 1 事業の趣旨

高齢者がフレイル(虚弱)期を経て要介護状態になる前に、個々の状態に応じた介護予防支援策に結びつけ、高齢者の健康寿命の延伸を目指します。

## 2 事業内容

- ・要介護状態となる前の高齢者を対象として、介護予防教室や医療機関など身近な場所でフレイルチェック(身体的な虚弱度の判定)を実施
- ・専門職が結果説明や助言・指導等を実施
- ・フレイルチェックの結果を基にデータ分析を行い、今後の介護予防施策に活用

## 3 要求額

(1)歳出額 10,000 千円

### (2)財源内訳

- ・国庫支出金 2,500 千円
- ・県支出金 1,250 千円
- ・その他 5,000 千円
- ・一般財源 1,250 千円

(前年度当初予算額 ー 千円)

担当課名	保健福祉局高齢福祉部地域包括ケア推進課
担当者名	課長 岸川 和忠
電 話	内線 5980
	直通 086-803-1246

# 平成31年度当初予算主要事業要求資料

〔事務事業名〕 在宅介護総合特区推進事業

## 1 事業の趣旨

在宅に特化した総合特区を推進し、将来負担の抑制・産業振興・地域包括ケアの実現を目指すとともに、超高齢社会における持続可能な社会経済モデルの構築を進めます。

## 2 事業内容

### (1) デイサービス改善インセンティブ事業【拡充】

通所介護事業所の介護サービスを評価し、利用者の状態の維持改善を図る事業所を表彰します。平成30年度までの「利用者の状態改善」に加え、「体制・サービス内容」による評価を行います。

### (2) 介護機器貸与モデル事業

在宅で生活する人の自立につながる介護機器を1割負担で貸与します。

### (3) 訪問介護インセンティブ事業【新規】

訪問介護事業所の介護サービスを評価し、利用者の状態の維持改善を図る事業所を表彰します。

### (4) 介護ロボット普及推進事業【新規】

職員の負担軽減等のため、介護事業所に介護ロボットを無料で貸与します。

## 3 要求額

(1) 歳出額 84,323 千円

### (2) 財源内訳

・国庫支出金 16,014 千円  
・県支出金 38,007 千円  
・その他 14,794 千円  
・一般財源 15,508 千円

(前年度当初予算額 49,300 千円)

担当課名	保健福祉局保健福祉部医療政策推進課
担当者名	課長 西 謙一
電 話	内線 5820
	直通 086-803-1636

# 平成31年度当初予算主要事業要求資料

〔事務事業名〕 小児遠隔健康医療相談事業

**新規**

## 1 事業の趣旨

UHC<sup>※</sup>の達成(充実)や子どもを持つ親の不安解消、不必要な医療提供の削減と医療費削減による市民・企業の負担軽減に向けて、遠隔健康医療相談を実施します。

※UHC(ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ)・・・

全ての人が適切な保健・医療サービスを、支払可能な費用で受けられる状態

## 2 事業内容

- ・0歳児(第1子)の子どもを持つ保護者が、子どもの体調や受診の必要性などについて、通常の外来受診時間が終わった後の時間帯(18時～22時)に直接スマートフォンにより小児科医に相談できる事業を実施します。
- ・継続的な相談により子どもの健康・医療に関する知識を増やしていくことで、健康・医療に関して必要な判断力を向上させます。

## 3 要求額

(1)歳出額 6,131 千円

(2)財源内訳

・一般財源 6,131 千円

(前年度当初予算額 ー 千円)

担当課名	保健福祉局保健福祉部医療政策推進課
担当者名	課長 西 謙一
電 話	内線 5820
	直通 086-803-1636

# 平成31年度当初予算主要事業要求資料

〔事務事業名〕 心身障害者医療費助成事業

## 1 事業の趣旨

障害者福祉の増進のため、心身障害者の通院・入院に係る医療費が原則1割負担となるよう助成を行います。

## 2 事業内容

(1) 身体障害者及び知的障害者への助成

(2) 精神障害者への助成を追加等(制度改正)

事 項 要 求
---------

## 3 要求額

(1) 歳出額	1,244,584 千円
(2) 財源内訳	
・一般財源	1,244,584 千円
(前年度当初予算額)	1,235,299 千円)

※精神障害者への助成を追加等は事項要求につき、要求額には含まない。 (要求額は(1)の事業に係るもの)
--

担当課名	保健福祉局保健福祉部医療助成課
担当者名	課長 戸取 幸子
電 話	内線 5720
	直通 086-803-1219

# 平成31年度当初予算主要事業要求資料

〔事務事業名〕 ふれあい収集事業

## 1 事業の趣旨

家庭から発生する可燃ごみ、不燃ごみ、資源化物等を指定した曜日・時刻に、自ら所定の集積場まで排出することが困難な要介護者、障害者を対象に、家屋の玄関先等から戸別収集します。

## 2 事業内容

### (1) 対象者

下記のいずれかに該当する者のみの世帯において、世帯員自らごみの排出が困難で親族・近所等の協力が得られない世帯

- ・視覚障害又は肢体不自由障害2級以上の者
- ・介護保険の要介護2以上の認定を受けている者

※平成31年度の夏頃から、要介護2以上を要介護1以上に対象を拡充予定

### (2) 収集するごみの種類

一般家庭から排出される可燃ごみ、不燃ごみ、資源化物、廃乾電池、体温計等

## 3 要求額

(1) 歳出額 3,600 千円

### (2) 財源内訳

・一般財源 3,600 千円

(前年度当初予算額 ー 千円)

担当課名	環境局環境部環境事業課
担当者名	課長 岡崎 道徳
電 話	内線 3970
	直通 086-803-1298



# 平成31年度当初予算主要事業要求資料

〔事務事業名〕 防災・減災対策事業

## 1 事業の趣旨

平成30年7月豪雨の教訓を踏まえ、自助・共助・公助の強化・充実のため、平時から市と市民が一体となった防災・減災対策に取り組みます。

## 2 事業内容

### (1) 自主防災組織育成事業

事 項 要 求
---------

### (2) 防災まちづくり学校

講座を目的に応じた7コースに再編し、地域での防災活動活性化をサポートします。

### (3) 防災士養成講座

地域防災リーダー養成のため、町内会役員や公民館職員等を対象に講習を行います。

### (4) 洪水・土砂災害ハザードマップ更新事業

避難所や避難経路等の情報が分かりやすくなるよう、ハザードマップの改訂を行います。

### (5) 災害対応に係る体制整備事業

災害対応に従事する職員の装備品や避難所に配置する物品を充実させ、災害対応に係る体制を強化します。

## 3 要求額

(1) 歳出額	38,180 千円
(2) 財源内訳	
・一般財源	38,180 千円
(前年度当初予算額)	12,338 千円)

※自主防災組織育成事業は事項要求につき、要求額には含まない。  
(要求額は(2)～(5)の事業に係るもの)

担当課名	危機管理室	危機管理室
担当者名	地域防災担当課長 倉橋 正浩	危機管理担当課長 三谷 史孝
電 話	内線 5854	内線 5850
	直通 086-803-1082	直通 086-803-1082

# 平成31年度当初予算主要事業要求資料

〔事務事業名〕 下水道・河川による浸水対策事業

## 1 事業の趣旨

平成30年7月豪雨による広範囲の浸水被害を受け、見直し中の岡山市浸水対策基本計画及び行動計画に基づいて、下水道や河川の整備を進めるとともに、既存ストックを活用した対策や、市民、事業者と連携した総合的な浸水対策に取り組みます。

## 2 事業内容

### (1) 計画的な下水道施設・河川施設の整備

#### ・ 今保排水区ポンプ場整備事業

ポンプ場(2ヶ所)の整備に向けて、測量・地質調査を行います。

#### ・ 排水機場整備事業

植松地区:建設工事 藤田錦地区:詳細設計、用地取得

#### ・ 横井、津島排水区浸水対策検討

現地調査、現況水路の流下能力の調査などを行います。

### (2) 既存ストックの活用、機能保全強化

#### ・ 排水機場の機能保全強化事業

保守点検強化、監視カメラの設置検討、操作員の安全対策を実施します。

### (3) 市民・事業者の自助・共助の促進、意識啓発による地域防災の推進

#### ・ 浸水(内水)ハザードマップの見直し

平成30年7月豪雨での浸水区域や浸水の深さを反映します。

#### ・ 止水板設置助成事業【新規】

浸水被害防止・軽減のための設置費用を一部助成(補助率1/2、補助上限額50万円)

## 3 要求額

(1) 歳出額 1,797,876 千円

### (2) 財源内訳

・国庫支出金 529,700 千円

・地方債 853,300 千円

・一般財源 414,876 千円

(前年度当初予算額 917,100 千円)

担当課名	下水道河川局下水道経営部下水道河川計画課
担当者名	課長 山川 圭一
電 話	内線 4970
	直通 086-803-1499

# 平成31年度当初予算主要事業要求資料

〔事務事業名〕 農林水産業施設等の復旧・防災力強化

**新規**

## 1 事業の趣旨

平成30年7月豪雨による甚大な被害を受け、災害復旧事業に加え、排水機場等の浸水対策への取組強化や緊急性を要する施設の老朽化対策工事等、総合的な防災対策に取り組めます。

## 2 事業内容

### (1) 災害復旧事業の実施

- ・農業施設補助災害復旧事業(三挺堰、明星堰、中井手堰)
- ・治山施設災害復旧事業(22ヶ所)
- ・牧山クラインガルテン復旧事業

### (2) 緊急性を要する防災対策工事の実施(旭川合同用水老朽化対策)

### (3) 排水機場の機能保全・強化

- ・安全対策調査、保守点検、及び監視連絡体制の強化
- ・排水系統の調査及び排水施設の機能強化

### (4) ため池等の点検調査、ハザードマップ作成等

### (5) 農業災害対策資金保証料の助成

## 3 要求額

(1) 歳出額 711,015 千円

### (2) 財源内訳

- ・県支出金 154,549 千円
- ・地方債 69,800 千円
- ・その他 58,515 千円
- ・一般財源 428,151 千円

(前年度当初予算額 ー 千円)

担当課名	農林水産課	農村整備課
担当者名	課長 小坂 正樹	課長 西野 篤範
電 話	内線 4540	内線 4570
	直通 086-803-1346	直通 086-803-1348

# 平成31年度当初予算主要事業要求資料

〔事務事業名〕 消防防災体制の強化事業 新規

## 1 事業の趣旨

平成30年7月豪雨における水防活動の検証を踏まえ、消防職団員の安全を確保しながら、効果的に水防活動を実施するため、水防活動用資機材等を充実させ、消防防災体制の強化を推進し、市民の安全安心を確保します。

## 2 事業内容

水防活動用装備品、資機材等の拡充

- ・無線機、ライフジャケット、胴付長靴、検索棒など

## 3 要求額

(1)歳出額 113,966 千円

(2)財源内訳

- ・地方債 36,000 千円
- ・一般財源 77,966 千円

(前年度当初予算額 ー 千円)

担当課名	消防局消防総務部消防企画総務課
担当者名	課長 上田 匡
電 話	内線 3770
	直通 086-234-9972

# 平成31年度当初予算主要事業要求資料

〔事務事業名〕 緊急情報伝達手段の整備事業

## 1 事業の趣旨

大規模自然災害が発生したときに、避難行動の遅れ等で多数の死傷者が発生しないよう情報伝達手段の充実を図る施策を実施します。

## 2 事業内容

- (1) 防災行政無線の機器更新等に係る実施設計
- (2) 各エリアに緊急情報を伝達する統合卓の整備(システムの再構築)
- (3) 老朽化した機器の更新
  - ・各エリアの操作卓の更新
  - ・防災行政無線(屋外スピーカーの受信機等)の更新

## 3 要求額

- (1) 歳出額 166,000 千円
- (2) 財源内訳
  - ・地方債 166,000 千円

(前年度当初予算額 7,300 千円)

担当課名	危機管理室
担当者名	危機管理担当課長 三谷 史孝
電 話	内線 5850
	直通 086-803-1082

# 平成31年度当初予算主要事業要求資料

〔事務事業名〕 本庁舎等整備基本計画策定事業

## 1 事業の趣旨

本庁舎は建設から約50年が経過し、耐震基準も満たしておらず、老朽化が進んでいます。災害対応の中心となる防災拠点として整備するだけでなく、より行政サービスの向上と事務の効率化を図るため、建替えによる整備を進めます。

## 2 事業内容

### (1) 本庁舎整備基本計画

- ・庁舎及び周辺施設整備のための基本計画策定
- ・周辺交通の影響のために行う基礎調査

### (2) 導入可能性調査

- ・官民連携手法の導入による事業費軽減の検証
- ・余剰床(余剰地)の活用方法について、民間需要を把握
- ・民間施設併設をした場合の削減率の算出

## 3 要求額

(1) 歳出額 27,000 千円

### (2) 財源内訳

- ・一般財源 27,000 千円

(前年度当初予算額 14,000 千円)

担当課名	総務局総務部庁舎管理課
担当者名	課長 田淵 康弘
電 話	内線 4420
	直通 086-803-1152

# 平成31年度当初予算主要事業要求資料

〔事務事業名〕 消防署所適正配置事業

## 1 事業の趣旨

増加する救急需要と多様化する各種災害に的確に対応するため、消防力のバランスに配慮した適正な場所に消防署所を配置、維持管理し、いついかなる時も、求める人すべてに等しく、より安心で質の高い消防サービスを提供します。

## 2 事業内容

消防局総合計画(消防署所適正配置)に基づき、以下の消防署所の整備を行います。

(1) 中消防署旭東出張所を中区倉田地内に新築移転します。

平成30年度:用地購入、地質調査、実施設計等

平成31年度:建築

平成32年度:運用開始

(2) 南消防署を南区浦安南町地内に新築移転します。

平成30年度:基本構想、基本計画作成

平成31年度:用地購入、基本設計、実施設計等

平成32～33年度:建築

平成34年度:運用開始

## 3 要求額

(1) 歳出額 861,590 千円

(2) 財源内訳

・地方債 770,100 千円

・一般財源 91,490 千円

(前年度当初予算額 78,598 千円)

担当課名	消防局消防総務部消防企画総務課
担当者名	課長 上田 匡
電 話	内線 3770
	直通 086-234-9970

# 平成31年度当初予算主要事業要求資料

〔事務事業名〕 市場耐震改修整備事業

## 1 事業の趣旨

岡山市中央卸売市場(以下「市場」という。)において、地震による建築物の倒壊等の被害から市場関係者の生命、身体及び財産を保護し、災害に強い市場を実現するため、現行の耐震基準を満たしていない卸売棟の耐震化を引き続き行います。

## 2 事業内容

### (1) 概要

青果卸売棟及び水産卸売棟の耐震改修工事を引き続き行います。

### (2) 改修整備スケジュール

平成27年度	水産卸売棟耐震診断
平成28年度	青果卸売棟耐震診断
平成29年度	耐震改修設計
平成30・31年度	耐震改修工事

## 3 要求額

(1) 歳出額 211,184 千円

### (2) 財源内訳

・国庫支出金	70,394 千円
・地方債	140,700 千円
・一般財源	90 千円

(前年度当初予算額 244,000 千円)

担当課名	市場事業部
担当者名	事業担当課長 藤原 一範
電 話	内線 3084
	直通 086-265-8001



# 平成31年度当初予算主要事業要求資料

〔事務事業名〕 水道施設・管路耐震化等更新事業

## 1 事業の趣旨

水道水の安定供給にも寄与しつつ、南海トラフ巨大地震に備え、災害被害の極小化と最低限の給水確保を図ります。

## 2 事業内容

- (1) 老朽化した管路の更新
  - ・老朽管更新延長:24km
  - ・半田山線(北区学南町～大供本町)のシールドトンネル築造工事
- (2) 災害時に拠点となる施設へ至る管路の耐震化
  - ・病院、学校へ至る路線の管路を更新・耐震化
- (3) 新規の給水申込に伴う管路の整備
- (4) 下水道など公共施設の整備に伴う管路の移設
- (5) 浄水場・ポンプ場などの電気・機械設備の更新
  - ・矢原浄水場非常用発電機設置工事
  - ・三野浄水場次亜塩貯留タンク工事
- (6) 老朽化した瀬戸地区大内浄水場の再編
- (7) 岡山地区工業用水道施設及び管路の更新

## 3 要求額

(1)歳出額	7,685,289 千円
(2)財源内訳	
・国庫支出金	47,622 千円
・地方債	1,500,000 千円
・その他	1,206,063 千円
・一般財源	4,931,604 千円

(前年度当初予算額 7,209,000 千円)

担当課名	水道局総務部経営管理課
担当者名	課長 石井 昌生
電 話	直通 086-234-5914

# 平成31年度当初予算主要事業要求資料

〔事務事業名〕 下水道施設の耐震化・再構築(リノベーション)事業

## 1 事業の趣旨

市民生活に重大な影響を及ぼす下水道施設の機能停止などを未然に防止するため、下水道施設の改築更新、耐震化を行います。また、将来の改築事業費の削減等を図るため、施設の統廃合など下水道施設の再構築(リノベーション)を進めます。

## 2 事業内容

### (1) 南海トラフ巨大地震の発生に備え、地震対策を推進

老朽化した処理場・ポンプ場設備の更新及び建屋の耐震補強工事を進めます。  
対象施設: 笹ヶ瀬ポンプ場、岡東ポンプ場、岡東浄化センター、岡南ポンプ場

### (2) 大規模災害時の避難所等における衛生環境の確保

#### ・災害用マンホールトイレ整備事業

災害時の避難所用トイレとして、マンホールトイレを設置します。  
平成31年度は、災害時に避難所となる市内小学校でモデル的に1ヶ所整備します。

### (3) 下水処理場の統廃合

下水道施設の維持管理及び改築更新に要するコスト縮減のため、芳賀佐山浄化センター及び流通団地浄化センターを廃止し、児島湖流域浄化センターへ統合します。  
児島湖流域下水道浄化センターへ送水するための接続幹線の整備を進めます。

## 3 要求額

(1) 歳出額 3,797,353 千円

### (2) 財源内訳

・国庫支出金 1,402,835 千円  
・地方債 2,233,900 千円  
・一般財源 160,618 千円

(前年度当初予算額 3,611,933 千円)

担当課名	下水道河川局下水道経営部下水道河川計画課
担当者名	課長 山川 圭一
電 話	内線 4970
	直通 086-803-1499

# 平成31年度当初予算主要事業要求資料

〔事務事業名〕 Net119緊急通報システム整備事業

**新規**

## 1 事業の趣旨

会話に不自由な聴覚・言語機能障害者が、スマートフォン等を用いて、いつでも全国どこからでも音声によらない緊急通報ができるシステムを導入します。

## 2 事業内容

- ・聴覚・言語機能障害のある市民が、他市町村の消防本部の管轄区域でも安心して緊急通報を行うことができるように体制を整備
- ・他市町村の消防本部で登録した聴覚・言語機能障害者が来岡した際の緊急通報を受付け救急対応等を行うことができる体制を整備

## 3 要求額

(1)歳出額 3,671 千円

(2)財源内訳

・一般財源 3,671 千円

(前年度当初予算額 ー 千円)

担当課名	消防局警防部情報指令課
担当者名	課長 境 由夫
電 話	内線 3774
	直通 086-253-9982

# 平成31年度当初予算主要事業要求資料

〔事務事業名〕 PA連携活動高度化推進事業

**新規**

## 1 事業の趣旨

心肺停止疑い傷病者に対する救急隊とポンプ隊の連携活動(PA連携)の見直しを行い、救命率の向上を目指します。

## 2 事業内容

### (1) 出動体制の見直し

心肺停止疑い傷病者の救急要請時に、消防隊員を増員して対応を強化します。

### (2) 活動内容の見直し

消防隊員の増員により、早期に必要な救命処置を行う活動、現場滞在時間の短縮、不安を抱える関係者(家族等)に対するフォローアップ体制を充実させます。

## 3 要求額

(1) 歳出額 3,523 千円

### (2) 財源内訳

・一般財源 3,523 千円

(前年度当初予算額 ー 千円)

担当課名	消防局警防部救急課
担当者名	課長 摺河 祐司
電 話	内線 3778
	直通 086-235-9977

# 平成31年度当初予算主要事業要求資料

〔事務事業名〕 第48回全国消防救助技術大会事業

新規

## 1 事業の趣旨

消防救助隊員の育成を目的として、全国の消防救助隊員が一堂に会し競う、全国大会を開催します。

昭和47年度から毎年度、主に政令市で開催されており、岡山市では初開催です。

## 2 事業内容

### (1) 概要

全国9地区の地区指導会を突破した消防救助隊員が陸上8種目、水上8種目(技術訓練を含む。)において、技術を競います。

### (2) 主催等

主催: 一般財団法人全国消防協会

主管: 岡山市消防局

### (3) 開催日程

平成31年8月25日(日)

### (4) 開催場所

陸上の部会場: 岡山市消防教育訓練センター

水上の部会場: 岡山市立市民温水プール

### (5) 参加人員

参加隊員・消防長・来賓: 約2,300人

## 3 要求額

(1) 歳出額 27,505 千円

### (2) 財源内訳

・一般財源 27,505 千円

(前年度当初予算額 ー 千円)

担当課名	消防局消防総務部消防企画総務課
担当者名	課長 上田 匡
電 話	内線 3770
	直通 086-234-9970

# 平成31年度当初予算主要事業要求資料

〔事務事業名〕 防犯カメラ設置支援事業

**新規**

## 1 事業の趣旨

町内会等の各地域団体が実施する防犯カメラの設置に対し、その費用の一部を補助することにより、安全で安心なまちづくりを推進します。

## 2 事業内容

### (1) 補助対象団体

町内会等の住民団体

### (2) 補助対象経費

防犯カメラの購入(賃借を含む)及び設置工事等に要する経費

## 3 要求額

(1) 歳出額 60,297 千円

### (2) 財源内訳

・一般財源 60,297 千円

(前年度当初予算額 ー 千円)

担当課名	市民生活局市民生活部生活安全課
担当者名	課長 力竹 孝典
電 話	内線 3240
	直通 086-803-1277

# 平成31年度当初予算主要事業要求資料

〔事務事業名〕 ブロック塀安全対策事業

**新規**

## 1 事業の趣旨

地震発生時にブロック塀が倒壊することにより生じる人的被害や、通行阻害を防止するため、ブロック塀の撤去費用の助成を行うとともに、市有施設のブロック塀の安全対策を早急に進めます。

## 2 事業内容

### (1) 民間所有のブロック塀等撤去助成

通学路等の市が指定する路線に面している塀の撤去費用を助成します。

### (2) 市有施設のブロック塀対策

学校園、スポーツ施設、コミュニティハウスなど市有施設のうち建築基準法不適合なブロック塀の撤去、改修を行います。

## 3 要求額

(1) 歳出額  
 15,000 千円 (民間施設助成)  
 430,225 千円 (市有施設改修)

### (2) 財源内訳

・国庫支出金 7,500 千円 (民間施設助成)  
 ・一般財源 437,725 千円

(前年度当初予算額 ー 千円)

担当課名	建築指導課	財産活用マネジメント推進課
担当者名	課長 大月 宏行	課長 佐々木 素子
電 話	内線 4610	内線 4430
	直通 086-803-1443	直通 086-803-1150

# 平成31年度当初予算主要事業要求資料

〔事務事業名〕 地球温暖化対策推進事業

## 1 事業の趣旨

国民運動「COOL CHOICE(賢い選択)」と連携し、あらゆる世代に対して地球温暖化防止への意識の醸成を図るとともに、市民・事業者と協働してZEH(※)の促進など省エネルギーの取組を行うことにより環境にやさしいライフスタイルへの転換を目指します。

※ZEH(ゼッチ)【ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス】

建物の断熱性を高め、創エネ機器と省エネ機器を利用することで、「快適な室内環境」と「住宅のエネルギー消費量が正味で概ねゼロ」を同時に実現する住宅

## 2 事業内容

### (1) スマートエネルギー導入促進事業(住宅用、事業所用)

低炭素社会の実現に向け、市内の住宅・事業所への創エネ、省エネ、蓄エネ機器の導入に対し補助を行います。

### (2) 市民と連携した低炭素社会の実現に向けた普及啓発事業

・COOL CHOICE普及啓発事業

省エネ住宅セミナー、SNSを活用した情報発信などを通じて、市民への普及を図ります。

## 3 要求額

(1) 歳出額 287,275 千円

### (2) 財源内訳

・県支出金 20,959 千円

・その他 7,845 千円

・一般財源 258,471 千円

(前年度当初予算額 308,200 千円)

担当課名	環境局環境部環境保全課
担当者名	課長 榎尾 卓己
電 話	内線 3990
	直通 086-803-1282



# 平成31年度当初予算主要事業要求資料

〔事務事業名〕 ごみ処理広域化対策事業

## 1 事業の趣旨

玉野市、久米南町と連携し、岡山市が主体となり広域的なごみ焼却施設の建設を進めます。

平成27年3月に岡山ブロック(岡山市・玉野市・久米南町)ごみ広域処理基本計画を策定しました。平成29年3月に岡山ブロックで事務の委託に関する協定を締結し、建設候補地(岡山市南区豊成一丁目4-1)を平成30年8月に決定しました。平成37年度の施設稼働を目指します。

## 2 事業内容

### (1)内容

ごみ処理広域施設の整備に向けて、地元説明、施設整備計画の策定、環境アセスメントや地質調査・測量等を実施します。

### (2)期間

平成26年度～平成37年度

### (3)実施主体

岡山市(玉野市及び久米南町から事務委託)

## 3 要求額

(1)歳出額 69,641 千円

### (2)財源内訳

・国庫支出金 23,004 千円  
・地方債 11,100 千円  
・その他 35,117 千円  
・一般財源 420 千円

(前年度当初予算額 440 千円)

担当課名	環境局環境施設部環境施設課
担当者名	課長 福林 繁
電 話	内線 3980
	直通 086-803-1311

# 平成31年度当初予算主要事業要求資料

〔事務事業名〕 ごみ処理施設運営業務の効率化

## 1 事業の趣旨

東部クリーンセンターについて、運転管理のほか、用役品調達や設備の維持補修などの業務を長期包括委託することにより、運営コストの削減と予算の平準化を図ります。

## 2 事業内容

### (1) 内容

東部クリーンセンターの運営について、長期的・包括的に業務委託を行います。

### (2) 期間

平成32年度～平成39年度

### (3) その他

平成32年度からの事業実施に向けて、平成31年度は発注仕様書等の作成及び事業者選定を実施します。

## 3 要求額

(1) 歳出額 6,000 千円

### (2) 財源内訳

・一般財源 6,000 千円

(前年度当初予算額 13,000 千円)

担当課名	環境局環境施設部環境施設課
担当者名	課長 福林 繁
電 話	内線 3980
	直通 086-803-1311

# 平成31年度当初予算主要事業要求資料

〔事務事業名〕 下水道未普及対策推進事業

## 1 事業の趣旨

岡山市の汚水処理人口普及率は82.8%(下水道処理人口普及率66.8%)であり、未だに全国平均汚水処理人口普及率(90.9%)を下回っており、多くの市民が汚水処理施設を利用できない状況にあります。このため、未普及地区の早期解消に向け、概ね10年間の整備計画であるアクションプランに基づき、計画的な下水道の整備に取り組めます。

## 2 事業内容

### (1)新たに着手する地区の未普及対策推進事業

高松、吉備津地区:幹線管きょ延伸のため詳細設計及び敷設工事を実施します。

牟佐地区:幹線管きょ延伸のための基本設計及び土質調査等を実施します。

### (2)既に着手している地区の未普及対策推進事業

庭瀬、撫川、尾上、津高、今在家、藤崎、東平島地区など市街地における下水道管きょ整備を進めます。

## 3 要求額

(1)歳出額 5,254,179 千円

### (2)財源内訳

・国庫支出金 714,502 千円

・地方債 4,218,600 千円

・一般財源 321,077 千円

(前年度当初予算額 5,248,033 千円)

担当課名	下水道河川局下水道経営部下水道河川計画課
担当者名	課長 山川 圭一
電 話	内線 4970
	直通 086-803-1499

# 平成31年度当初予算主要事業要求資料

〔事務事業名〕 合併処理浄化槽設置補助金事業

## 1 事業の趣旨

健康で快適な暮らしや良好な水環境の保全を図るため、自宅に合併処理浄化槽を設置する個人に対して補助金を交付します。

## 2 事業内容

### (1) 補助対象区域

- ・ 下水道計画区域外
- ・ 下水道が当面整備予定がない区域

### (2) 補助内容

- ・ 合併処理浄化槽の新設に対する補助  
5人槽 332千円 など
- ・ 既存住宅での汲取り便所・単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への設置替えに対する補助  
5人槽 415千円 など

## 3 要求額

(1) 歳出額 428,820 千円

### (2) 財源内訳

- ・ 国庫支出金 154,590 千円
- ・ 一般財源 274,230 千円

(前年度当初予算額 431,606 千円)

担当課名	環境局環境部環境保全課
担当者名	課長 榎尾 卓己
電 話	内線 3990
	直通 086-803-1294

# 平成31年度当初予算主要事業要求資料

〔事務事業名〕 G20保健大臣会合開催事業

**新規**

## 1 事業の趣旨

平成31年10月19日・20日に開催されるG20岡山保健大臣会合について、会合の成功に向けた開催支援及び市民・県民への開催機運の醸成に向けて、協議会主催の各種イベントを開催するとともに、岡山の強みである医療・保健の取り組みや、歴史・文化・食など岡山の持つ多彩な魅力を、広く国内外に発信します。

## 2 事業内容

### (1) 主催イベント

- ・半年前イベント
- ・子ども主体のイベント、プレスツアー
- ・開催地主催歓迎レセプション、サイドイベント 他

### (2) その他

- ・岡山の保健、医療の目指す姿の策定

## 3 要求額

(1) 歳出額 50,670 千円

### (2) 財源内訳

・一般財源 50,670 千円

(前年度当初予算額 ー 千円)

担当課名	政策局G20保健大臣会合推進室
担当者名	担当課長 岩田 修
電 話	内線 3511
	直通 086-803-1422

# 平成31年度当初予算主要事業要求資料

〔事務事業名〕 政令指定都市移行10周年・市制施行130周年記念式典 新規

## 1 事業の趣旨

政令指定都市移行10周年並びに市制施行130周年の節目に当たり記念式典を開催し、市政発展に貢献のあった方を表彰します。

## 2 事業内容

### (1)開催日程

・平成31年6月1日(土)

### (2)開催場所等

・岡山シンフォニーホール

・式典

・表彰状贈呈等

## 3 要求額

(1)歳出額 9,627 千円

### (2)財源内訳

・一般財源 9,627 千円

(前年度当初予算額 ー 千円)

担当課名	市長公室秘書課
担当者名	課長 吉澤 史郎
電 話	内線 3310
	直通 086-803-1023

# 平成31年度当初予算主要事業要求資料

〔事務事業名〕 市民サービス拠点の整備

## 1 事業の趣旨

市民サービスの拠点となる区役所等の施設について、地域のまちづくりや防災の拠点として持続的なサービスが提供できるよう、市有施設等との複合化や建替えなどにより、効率・効果的な整備を進めます。

## 2 事業内容

### (1) 市民サービス拠点整備事業

旧耐震基準で建築された支所・地域センター等の耐震改修設計を行います。

### (2) 一宮地域センター整備事業

一宮地域センターを一宮公民館の敷地内に公民館との併設により整備します。

### (3) 児島地域センター整備事業

児島地域センターを現在地で建替え整備します。

### (4) 上道地域センター整備事業

上道地域センターを上道公民館との複合化により移転整備します。

## 3 要求額

(1) 歳出額 120,311 千円

### (2) 財源内訳

・地方債 107,500 千円

・一般財源 12,811 千円

(前年度当初予算額 115,500 千円)

担当課名	市民生活局市民生活部区政推進課
担当者名	課長 竹本 泉造
電 話	内線 3750
	直通 086-803-1033

# 平成31年度当初予算主要事業要求資料

〔事務事業名〕 市税所得課税証明書コンビニ交付対応事業

**新規**

## 1 事業の趣旨

市民の利便性の向上を図るために、全国のコンビニエンスストア等で市税の所得課税証明書を交付できるようにします。

## 2 事業内容

### (1) 交付対象

市民税・県民税(所得・課税・控除)証明書

### (2) 交付場所

全国のコンビニエンスストア等(約53,000か所)

### (3) 交付時間

6:30～23:00(年末年始等を除く)

### (4) 交付方法

マイナンバーカードを利用して、コンビニエンスストア等のマルチコピー機から交付

## 3 要求額

(1) 歳出額 57,181 千円

### (2) 財源内訳

・一般財源 57,181 千円

(前年度当初予算額 ー 千円)

担当課名	財政局税務部税制課
担当者名	課長 山本 晃
電 話	内線 4245
	直通 086-803-1166